

プレゼンテーション（一）（2単位）

担当者氏名 小川 博・佐々木 剛・増田宏司・松林尚志・土田あさみ・宮本 太・御影雅幸・三井裕樹・
小池安比古・松嶋賢一・太田光明・川嶋 舟・内山秀彦・浅野房代・藤岡真実

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

修士論文等の研究成果を教員の指導の下で取りまとめ、口頭やポスターにより関連学会において発表し、質疑応答を経験する。この経験により、各専門領域の研究者による研究内容の評価を受けるとともに、学術発表のみならず社会生活におけるプレゼンテーション力を身につけることを目標とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

野生動物学 伴侶動物学 植物共生学 人間植物関係学
動物介在療法学 植物介在療法学 プレゼンテーション

◆授業の進行等について

| | テーマ | 内 容 | 準備学習(予習復習)等の内容と分量 |
|----|-----------------|---------------------------|---|
| 1 | 講義の進め方 | 本講義の意義，進め方のガイダンス | ◎本講義では、各自の発表しようとする内容について、事前にとりまとめた上で、担当教員の指導を受けること ◎学会発表において指摘された事項や担当教員からの助言を参考に研究を改善すること |
| 2 | 発表内容の検討（1） | 研究成果の精査 | |
| 3 | 発表内容の検討（2） | 公表する内容の決定 | |
| 4 | 発表内容の検討（3） | 発表内容の概要の決定 | |
| 5 | 発表内容の整理 | 発表内容のデータのとりまとめ，統計処理 | |
| 6 | 学会の選定と登録 | 公表内容に相応しい学会の選定と発表の登録 | |
| 7 | 講演要旨の執筆 | 学会の規約に則り講演要旨の作成 | |
| 8 | プレゼンテーションの作成（1） | 図，表，写真，動画等の素材の準備 | |
| 9 | プレゼンテーションの作成（2） | パソコンソフトを用いた図表等の作成 | |
| 10 | プレゼンテーションの作成（3） | スライド（ポスター）等の作製 | |
| 11 | プレゼンテーション技術（1） | 発表原稿の作成 | |
| 12 | プレゼンテーション技術（2） | 発表の予行演習，質疑応答，プレゼンテーションの修正 | |
| 13 | 発表（1） | 学会における発表 | |
| 14 | 発表（2） | 発表およびポスターの反省点の確認 | |
| 15 | 総括 | 報告書の作成 | |

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）
適宜，必要に応じて指示する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）
バイオセラピー学入門/林良博・山口裕文編著/講談社(2012)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

学会発表の実績と報告書などの提出物により評価する。

◆オフィスアワー

昼休み（12:30～13:00）

◆その他受講上の注意事項

履修に際しては、担当教員と事前に相談すること。指導内容と時間、指導への対応等について記録した月報を作成しておく。